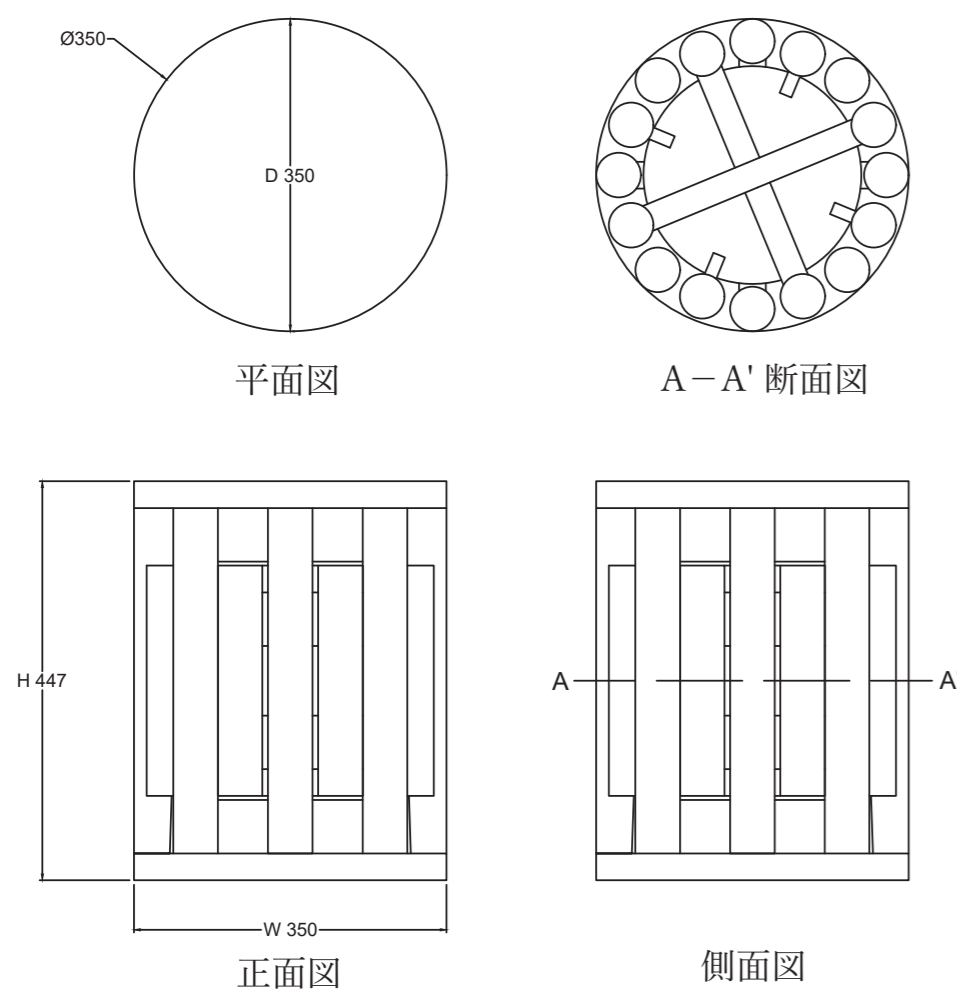


Family Stool ~En~

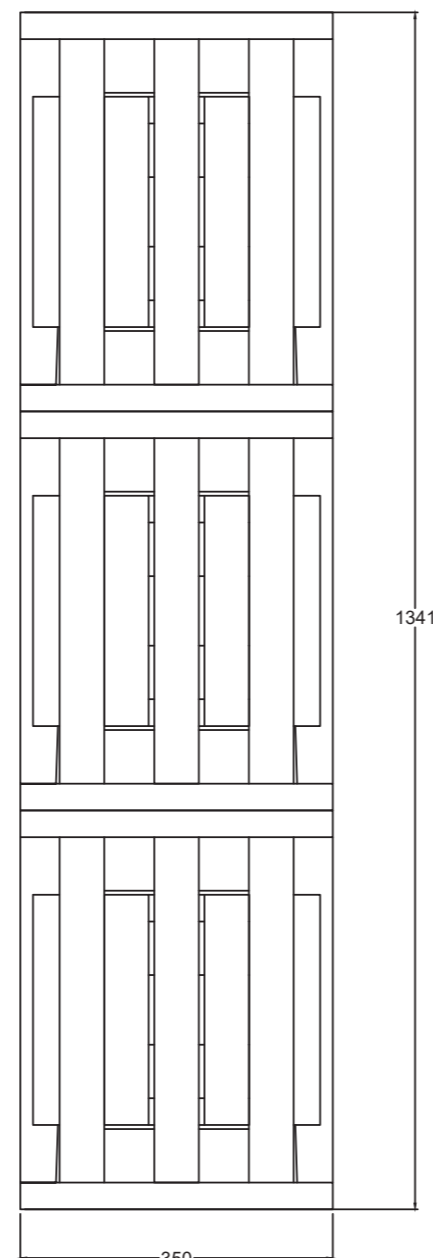
〈大小2種類の椅子（計4脚）からなる1つの椅子〉

材種：京都府内産 杉無垢材
仕上げ：蜜蝋ワックス（座面は浮造り）

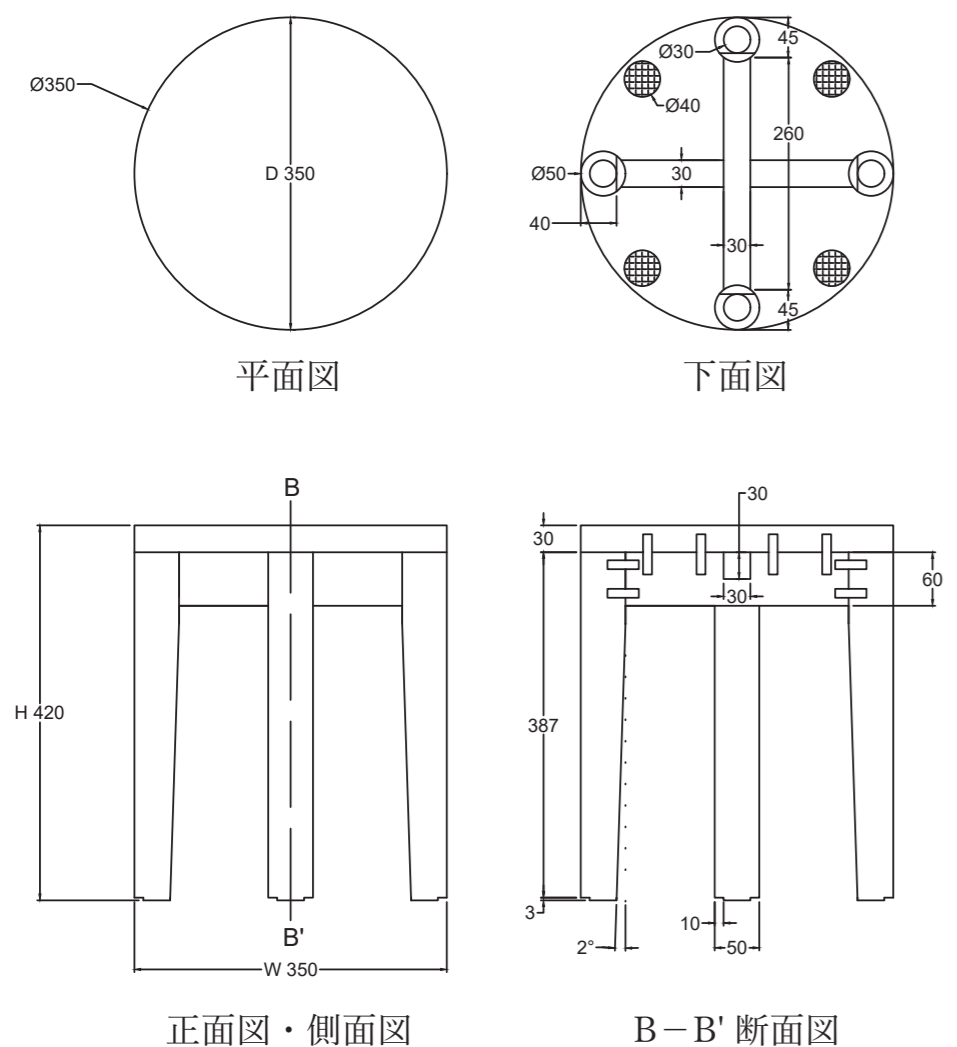
スツール「En」（寸法：W350×D350×H447）



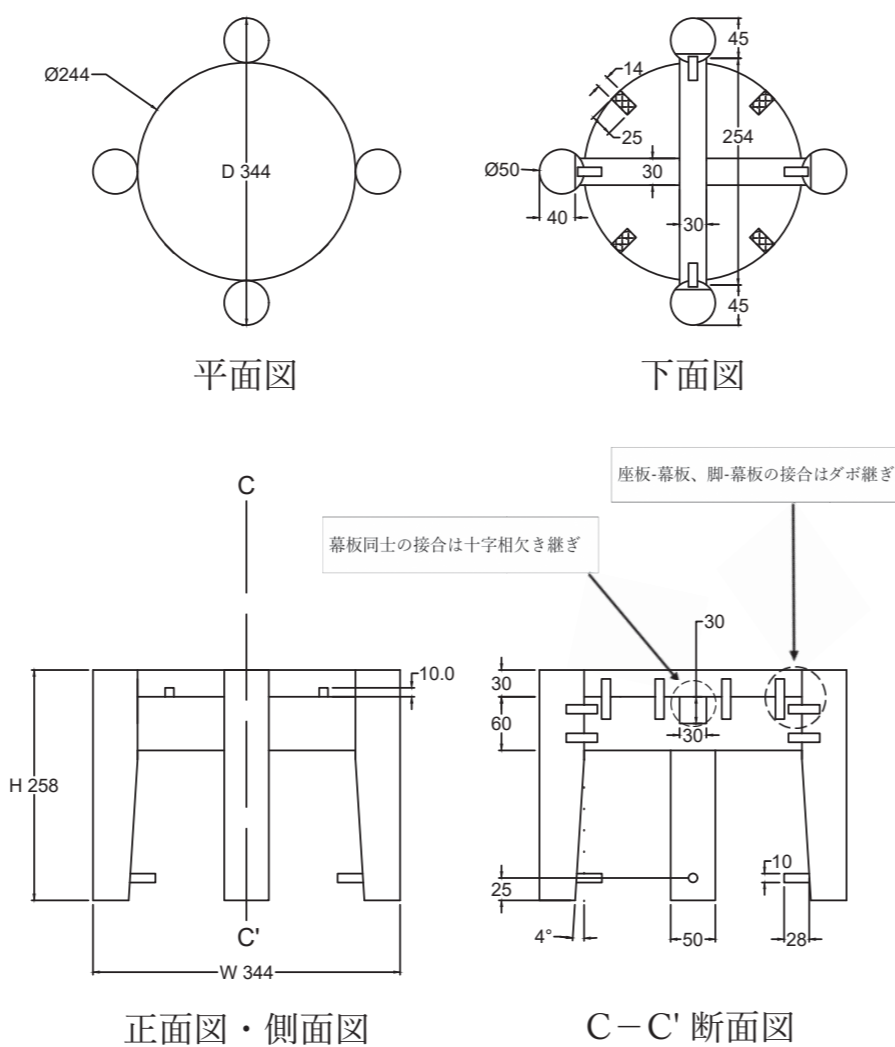
スタッキング姿図
(3セット。計12脚)



スツール「大」（寸法：W350×D350×H420）



スツール「小」（寸法：344×D344×H258）



【大人と子供の2種類の椅子を1か所にまとめて収納できないか】

それを可能にしたのが、スツール「En」である。
「En」は、高さの異なる2種類のスツール計4脚（大:2脚、小:2脚）を下写真のように積み重ねていくことで完成する。

収納としてまとめる機能の他に、椅子として座ることもできるので、大人ひとりで使いたい場合も、子供たちと一緒に座る場合も、用途に合わせて使用できる使い勝手の良い椅子である。

また、この「En」は最大3セットまで積み重ねることができるため、1区画（W:35cm×D:35cm×H:135cm）に計12脚のスタッキングが可能となる。（左図面参照）



【金物を一切使わない、杉の風合いを活かしたデザイン】

杉は柔らかく傷がつきやすい材のため、接合部にビスやボルトを使用すると杉側が負けて金物が効かなくなり耐久性に問題が出てくる。

そのため、家具には圧密材などの特殊加工をした材が使われることが多いが、杉本来の柔らかい優しい肌触りは失われてしまう。

そこでスツール「En」は、杉本来の風合いを残すために特殊加工をせず、金物も一切使わない仕様とし、接合部には継手（十字相欠き継ぎ、ダボ継ぎ）と接着剤を組み合わせ、シンプルながら強固なつくりにした。

また、座面表面を浮造り仕上げにすることで、見栄えを美しく、適度な硬さを与えて傷にも強くしている。

ひとりでも多くの人に、杉の魅力とスタッキングの面白さが伝われば幸いである。